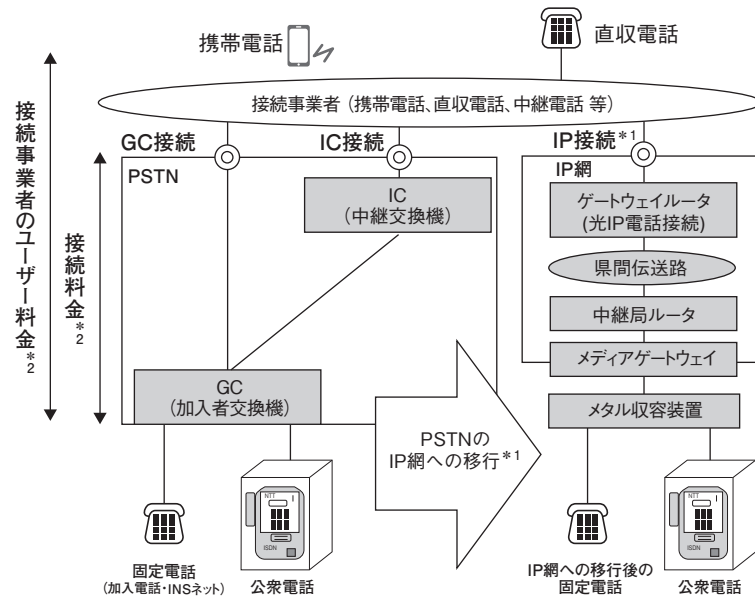


接続料金

1. 電話及びISDNの接続料金



(単位:円)

区 分	料 金
番号案内サービス接続機能 (中継交換機等接続)	1案内毎に 426
番号案内サービス接続機能 (一般中継局ルータ接続)	1案内毎に 422
公衆電話発信機能	1秒毎に 2,7360

※2021年度接続会計結果に基づく算定。
 ※接続会計結果に基づく料金については、実績費用と実績接続料収入との差額を次々年度以降の接続料原価に加えて調整することとしております。
 ※公衆電話発信機能は、別途、ユニバーサルサービス制度に係る加算料が必要となります。

接続料金の概要 (2023年4月1日から適用の料金)

(単位:円)

区 分	料 金
加入電話・メタルIP電話接続機能	1通信ごとに 0.45830
	1秒ごとに 0.043735

※長期増分費用方式による算定。

*1 PSTNのIP網への移行に伴う経過措置について

現在、NTT東日本では、固定電話のコアネットワークについて、PSTNのIP網への移行 (PSTNマイグレーション)を進めています。

PSTNのIP網への移行により、加入者交換機 (GC) もしくは中継交換機 (IC) に設定した相互接続点で実施している、加入電話等の電話サービスの接続事業者との相互接続について、IP網のゲートウェイルータに設定した相互接続点での接続に移行します。

接続料の設定方法については、円滑な移行を図る観点から、接続形態 (GC接続・IC接続・IP接続) に関わらず、単一の接続料を設定するよう省令に定められており、それに基づいて単一の接続料を設定しています。

*2 接続事業者の料金設定呼の場合

2.専用線の接続料金

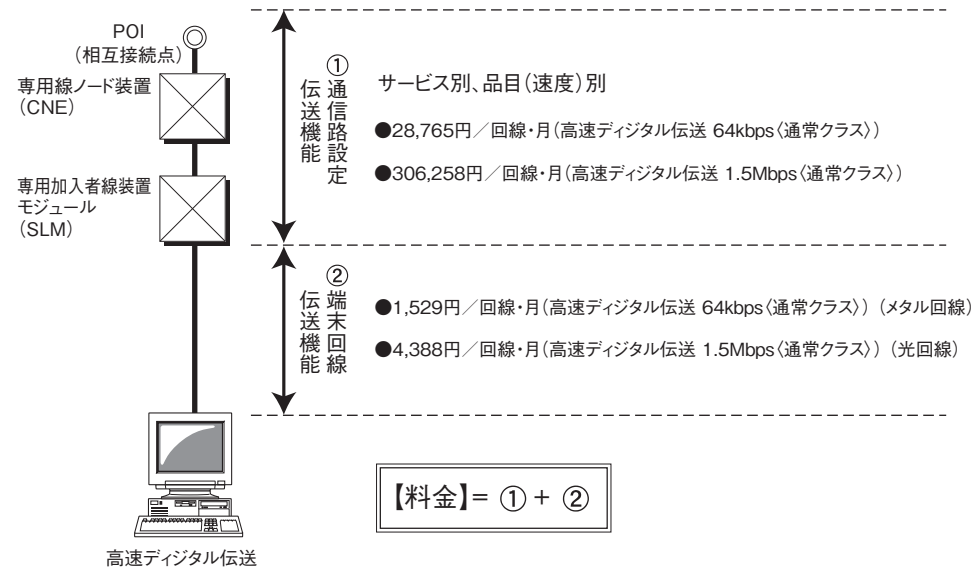
(1) 接続料金の概要 (2023年4月1日から適用の料金)

(1回線あたり月額料金)(単位:円)

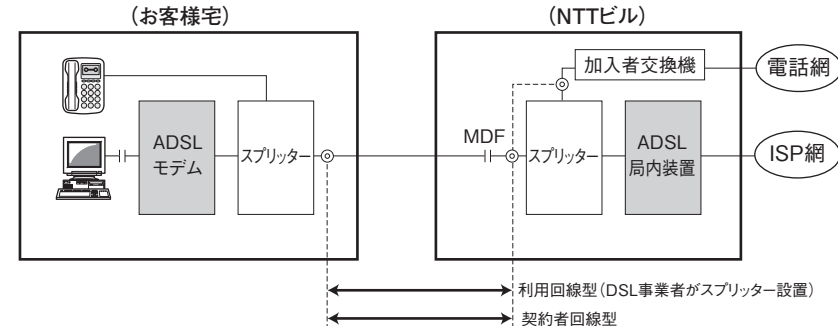
区 分		料 金
一 般 専 用	3.4kHz	9,305
デ ィ ジ タ ル ア ク セ ス	64kbps(タイプ1-1)	8,844
	1.5Mbps(タイプ1-1)	152,898
高 速 デ ィ ジ タ ル 伝 送	64kbps(通常クラス)	30,294
	1.5Mbps(通常クラス)	310,646

※同一MA内の場合の料金。
※タイプ1-1:平日昼間帯保守メニュー

(2) 料金適用例(同一MA内の場合)



3.DSL (MDF接続) 事業者の接続料金



ADSLモデム・局内装置: ADSL技術を利用した通信を行う装置
 スプリッター: 電話(低周波)とデータ(高周波)を多重・分離する装置

接続料金の概要(2023年4月1日から適用の料金) (1回線あたり月額料金)(単位:円)

区 分	料 金
利用回線型 (加入電話と共用する場合)	DSL事業者がスプリッター設置 (タイプ1-2) 180
契約者回線型 (加入電話と共用しない場合)	タイプ1-1 1,574
	タイプ2 1,620

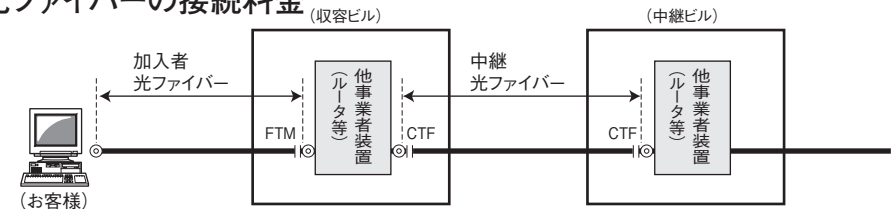
※タイプ1-1: 平日昼間帯保守メニュー ※タイプ2: 全日24時間保守メニュー
 ※タイプ1-2: 全日昼間帯保守メニュー

(参考) 線路情報開示システムの手続き費(2023年4月1日から適用の料金) (月額料金)(単位:円)

線路情報開示システム	1,224,000
------------	-----------

※上記の手續費を、月間の事業者別新規契約者数比率で按分し請求

4.光ファイバーの接続料金



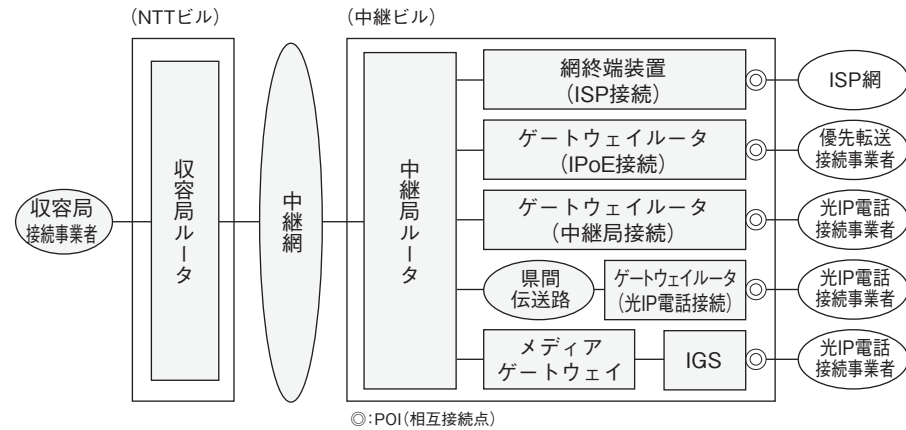
FTM(Fiber Termination Module):主に加入者光ファイバー回線を收容する配線装置
 CTF(Cable Termination Frame):中継光ファイバー回線を收容する配線装置

接続料金の概要(2023年4月1日から適用の料金) (月額料金)(単位:円)

区 分	料 金
加入者光ファイバー	タイプ1-1 2,130/芯
	タイプ1-2 2,130/芯
	タイプ2 2,194/芯
中継光ファイバー	1,330/芯・m
局内光ファイバー	同一ビルの場合 240/芯

※左記の他に回線管理運営費(1回線あたり月額81円)が必要となります。
 ※タイプ1-1: 平日昼間帯保守メニュー
 ※タイプ1-2: 全日昼間帯保守メニュー
 ※タイプ2: 全日24時間保守メニュー
 ※2023~2025年度の各年度における実績収入と実績原価の差額をその年度の翌々年度以降の接続料の原価に加減して補正することとしております。

5.次世代ネットワーク(NGN)の接続料金



※ゲートウェイルータ(光IP電話接続)を疎通する光IP電話の接続ルートへの切替は、2021年度からNTT東日本と西日本を含むその他の接続事業者において順次開始され、2024年12月までに完了する予定です。

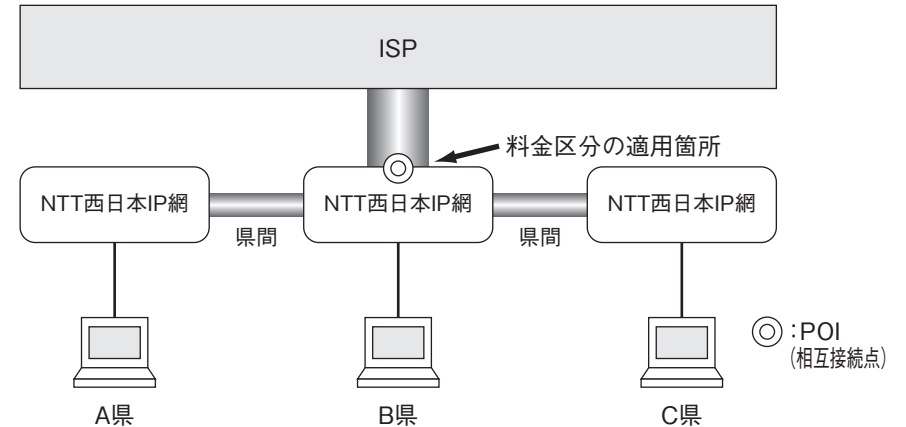
接続料金の概要【2023年4月1日から適用の料金】

(単位:円)

区 分	料 金
光IP電話接続機能(ひかり電話)*1*2*3	1通信毎に 0.74220
	1秒毎に 0.0029948
一般収容局ルータ接続ルーティング伝送機能【収容局接続機能】*1*2*4	1収容局ルータ装置毎に 1,006,286
一般収容局ルータ優先パケット識別機能(優先クラスを識別するもの)*2	1契約毎に 2.27
一般中継系ルータ交換伝送機能(優先クラス)*2	1Mbitまで毎に 0.000083919
端末系ルータ交換機能(10Gbit/sタイプ)*5*6	1装置毎に 694,904

- *1 省令改正に伴い、端末系ルータ交換機能、関門系ルータ交換機能、一般中継系ルータ交換伝送機能などの接続料金を設定しております。当該料金を組み合わせて、上記の適用接続料金を設定しております。
- *2 2021年度～2024年12月の間における実績収入と実績原価との差額(調整額)については、算定期間終了後、実績費用に加減します。
- *3 光IP電話接続機能の3分あたり料金:1.46円(県間伝送機能3分あたり0.004円、中継交換機能3分あたり0.17円を含む場合)
- *4 収容局接続機能については、上記のほかに回線管理運営費(1回線あたり月額81円)が必要となります。
- *5 2020年度～2024年度における実績収入と実績原価との差額(調整額)については、算定期間終了後、実績費用に加減します。
- *6 サービス提供エリアの最新情報は、以下のURLをご参照ください。
<<https://www.ntt-west.co.jp/>>

6.NGN・地域IP網の広域化(県間接続)における接続料金



(フレッツ 光ネクスト、フレッツ・ADSL、フレッツ・ISDN、フレッツ・スポット等をご利用のお客様)

〈接続料金の概要〉

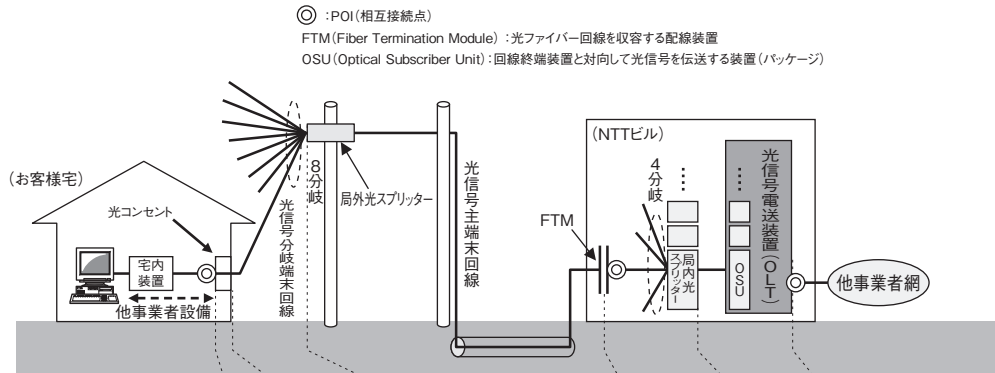
(単位:円)

区 分			料 金
IP通信網県間 伝送機能(PPPoE県間 接続に係るもの)*1	GbE:1Gbpsごと		1,360,000 / 1ポート
	10GbE:10Gbpsごと		3,540,000 / 1ポート
	FE:100Mbpsごと		520,000 / 1ポート
	ATM:135Mbpsまでごと		
DA/HSD:1.5Mbps、6Mbpsごと			
一般IP通信網県間 中継系ルータ 交換伝送機能*2	IPoE県間 接続に係る もの*3	100GbE: 大阪府内の設置場所に おいて接続する場合 (接続対象が西日本全域)	6,460,526 / 1ポート
		100Gbps ごと 上記以外の場合(接続対 象が特定地域)	5,378,086 / 1ポート
	優先パケット県間接続に係るもの*4		0.00013039 / 1Mbitまでごとに
	IP音声県間接続に係るもの*4		0.000024646 / 1秒あたり

- ※1 上記のほかに回線管理運営費(1回線ごとに月額147円、1請求書ごとに月額125円)が必要となります。
- ※2 料金算定期間における実績収入と実績原価との差額(調整額)については、算定期間終了後、実績費用に加減します。(料金算定期間:IPoE県間接続に係るものは、2023年6月～2024年12月、左記以外は2021年4月～2024年12月)
- ※3 2023年6月16日から適用の料金
- ※4 2021年4月1日から適用の料金

7.シェアドアクセス方式を利用した加入者光ファイバー料金

〈設備構成イメージ〉



接続料金の概要 (2023年4月1日から適用の料金) (局外8分岐・タイプ1-2の場合)

〈月額料金〉(単位:円)

区 分	光屋内配線	光信号分岐端末回線 (引込線)	光信号主端末回線 (光局外スプリッターを含む)	局内光スプリッター	光信号伝送装置 (OLT)
光信号伝送装置により、最大1Gbpsまでの伝送が可能なもの	179 / 1回線毎	444 / 1光信号分岐端末回線毎	1,773 / 1光信号主端末回線毎	186 / 1光局内スプリッター毎	1,176 / 1OSU毎
光信号伝送装置により、最大10Gbpsまでの伝送が可能なもの	-	-	-	415 / 1光局内スプリッター毎	76,996 / 1光信号伝送装置毎 15,185 / 1OSU毎 13,440 / 1保守用OSU毎

※上記の他に回線管理運営費 (1光信号分岐端末回線あたり月額81円) が必要となります。

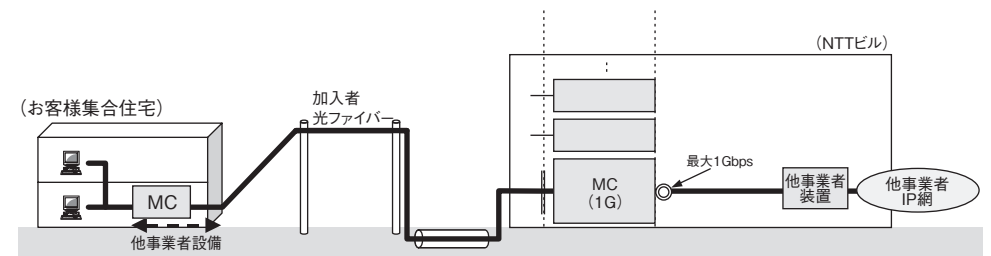
※引込線の設置時には、設置工事費 (平日の場合 当社がキャビネットを設置する場合1工事毎に5,604円) が必要となります。また、撤去時には、撤去工事費 (当社がキャビネットを設置している場合1工事毎に16,676円) 及び引込線にかかる未償却残高が必要となります。

※光屋内配線の設置時には、設置工事費 (平日の場合 1工事毎に14,108円) が必要となります。

※引込線と光信号主端末回線を組合わせて提供する形態、引込線から光信号伝送装置までを組合わせて提供する形態、光屋内配線から光信号主端末回線までを組合わせて提供する形態、光屋内配線から光信号伝送装置までを組合わせて提供する形態があります。

※光屋内配線の接続料金は、当社の引込線と一体として設置される場合に適用されます。

8.メディアコンバータ方式による光アクセスラインの接続料金



接続料金の概要 (2023年4月1日から適用の料金) (月額料金) (単位:円)

区 分	局内メディアコンバータ
1Gbit / sタイプ (タイプ1-2)	628 / 回線

※タイプ1-2: 全日昼間帯保守メニュー

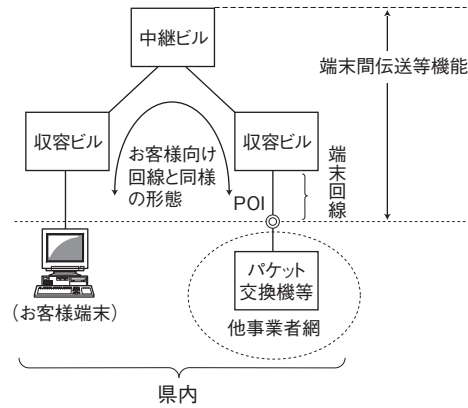
9. 県内専用線の事業者向け割引率

料金適用例

接続料金：専用サービス契約約款の料金額 × (1 - 端末間伝送等機能割引率)

(上記で算出した料金額に対し、長期継続利用減額及び高額利用割引について専用サービス契約約款の条件により適用)

	一般専用	高速デジタル伝送 ATM専用
長期継続 利用減額	なし	7% (3年契約) 11% (6年契約)
高額利用割引	3%~7% (利用額に応じて適用)	

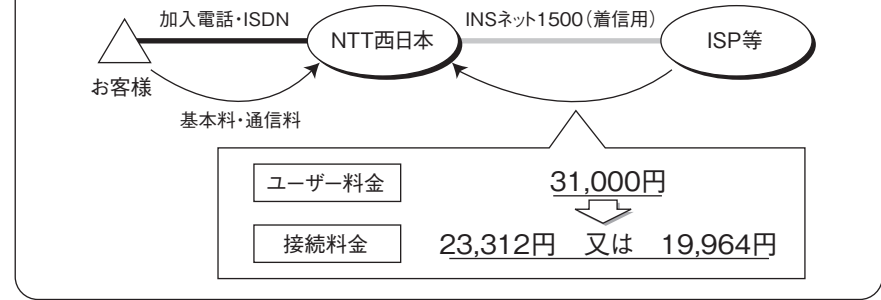


接続料金の概要 (2002年8月2日から適用の割引率)

区分	一般専用	高速デジタル伝送 ATM専用
		接続の申込み等の際にNTT西日本の営業担当者を經由する場合
上記以外の場合	9.5%	21.6%

10. 着信用INSネット1500回線の事業者向け割引料金

料金適用例

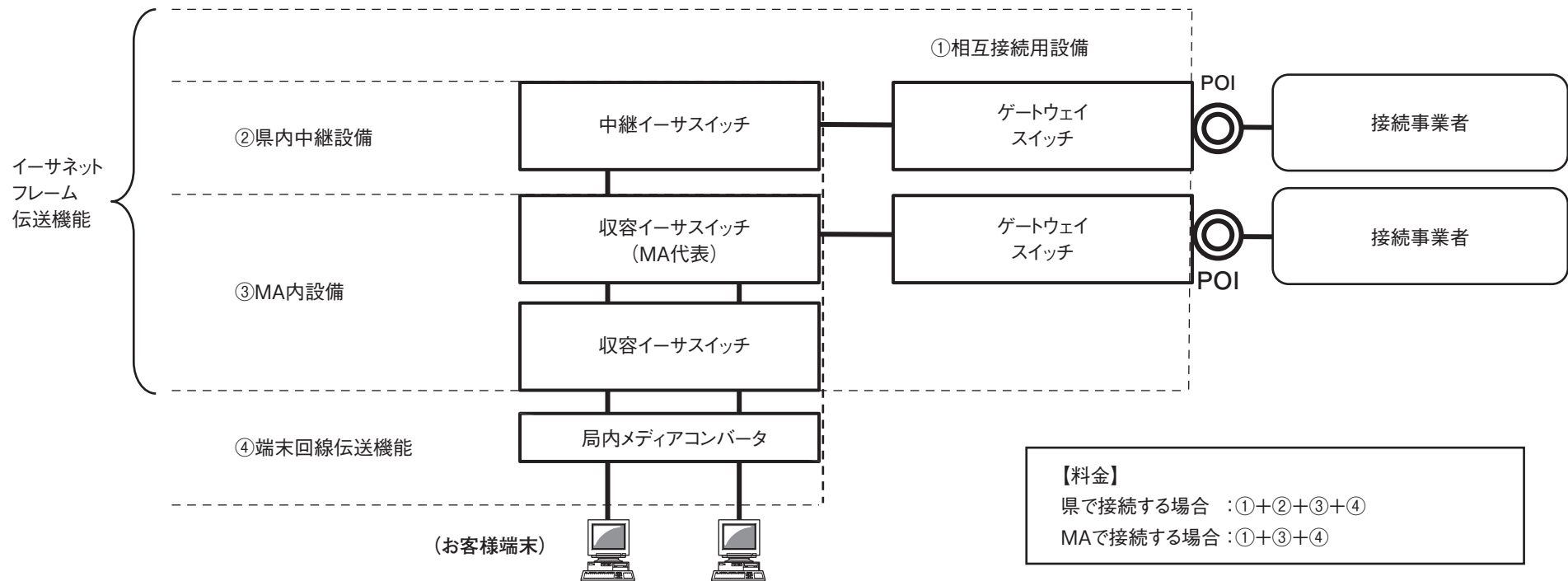


接続料金の概要 (2002年6月20日から適用の料金)

〈月額料金〉(単位:円)

区分	適用料金 (割引率)	
INSネット1500 事業者向け割引料金 (総合デジタル通信端末回線伝送機能)	接続の申込み等の際にNTT西日本の 営業担当者を經由する場合	23,312 (24.8%)
	上記以外の場合	19,964 (35.6%)
(参考)INSネット1500ユーザー料金	31,000	

11.NGNイーサのPVC回線の接続料金(2022年4月1日から適用の料金)



接続料金の概要(当社の準備*1が整い次第、適用の料金)

(単位:円)

区 分		料 金	
イーサネット フレーム 伝送機能	相互接続用設備*2	296,296 / 1装置毎	
	県内中継設備*2*3	10Mbps	50,923 / 事業者毎県毎
		100Mbps	129,909 / 事業者毎県毎
		1Gbps	332,389 / 事業者毎県毎
		10Gbps	851,237 / 事業者毎県毎
		100Gbps	2,191,207 / 事業者毎県毎
	MA内設備*2*3	10Mbps	98,007 / 事業者毎MA毎
		100Mbps	250,056 / 事業者毎MA毎
		1Gbps	640,101 / 事業者毎MA毎
		10Gbps	1,642,296 / 事業者毎MA毎
100Gbps		4,257,640 / 事業者毎MA毎	
端末回線伝送機能*2	100Mbps以下	4,081 / 1回線毎	
	1Gbps以下	9,091 / 1回線毎	
	2Gbps以上	2,618 / 1回線毎	

*1 接続事業者から要望があった時点で、当該事業者と開発契約を締結し、当社において所要のシステム改修を行います。そのシステム改修の完了および当該システム改修費に係る接続約款変更が必要になります。

*2 2021年度～2025年度における実績収入と実績原価との差額(調整額)については、算定期間終了後、実績費用に加減します。

*3 主な品目を記載しております。